

「北区基本計画」（案）に関する意見募集の結果について

1 意見募集期間

令和3年4月6日（火）から5月17日（月）まで

2 意見募集の項目

- (1) 2章 「③まちの将来像を実現するための13の目標」の中で、御意見や追加すべき項目、その他御感想等をお聞かせください。
- (2) 3章 「②10のライフステージ等ごとの取組アイデア」について、御意見や追加すべき項目、その他御感想等をお聞かせください。
- (3) 4章 「取組を推進するためのリーディングプロジェクト」について、御自身の関わり方や取組アイデア等について、御意見をお聞かせください。
- (4) 計画全体に対して、御意見や御提案がございましたら、お聞かせください。

3 周知方法

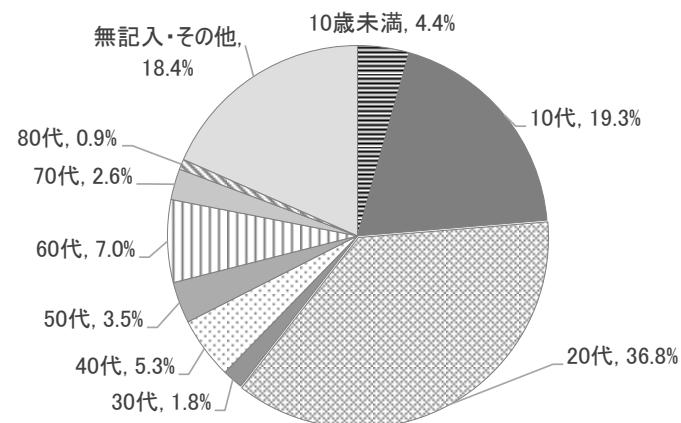
- (1) 意見募集冊子の配布（北区役所・各出張所及び市役所情報公開コーナー、区内の公共施設等）
- (2) 北区役所ホームページへの掲載
- (3) 大谷大学での講義（令和3年4月21日（水）、22日（木））
立命館大学での講義（令和3年5月13日（木））
- (4) 各学区における各種会合等での紹介

4 回答者数

御意見を頂いた方の数：114人 意見の総数：379件

5 回答者の年代

	人数	比率
10歳未満	5人	4.4%
10代	22人	19.3%
20代	42人	36.8%
30代	2人	1.8%
40代	6人	5.3%
50代	4人	3.5%
60代	8人	7.0%
70代	3人	2.6%
80歳以上	1人	0.9%
無記入・その他	21人	18.4%
合計	114人	100%



6 御意見の内訳

		関連項目	意見数
2章 どんな北区を目指す? (151件)	1. 環境と共生した持続可能なまち	9件	
	2. 豊かな自然環境と共存するまち	12件	
	3. すべての人権が尊重されるまち	6件	
	4. 区民主体で取り組む地域活動があるまち	6件	
	5. 健康で安心して暮らすことができるまち	4件	
	6. 安心安全なまち	15件	
	7. 障害がある人との交流があるまち	3件	
	8. 大学の力がいかされるまち	14件	
	9. 地域ぐるみで支え合う子育て環境のあるまち	13件	
	10. 災害に強く安心して住み続けられるまち	16件	
	11. 地域に根差した生涯学習・文化活動のあるまち	5件	
	12. 北区の特色ある産業をいかした活力あるまち	11件	
	13. 賑わいが生まれる拠点があるまち	23件	
	2章全体への意見、その他	14件	
3章 ライフステージに応じた取組 (101件)	1. 子ども世代	13件	
	2. 若者世代	9件	
	3. 働き世代	8件	
	4. 高齢世代1	4件	
	5. 高齢世代2	5件	
	6. 大学生	29件	
	7. 子育てする人	9件	
	8. 北部山間地に暮らす人	5件	
	9. 障害のある人	6件	
	10. 外国から来た人	5件	
	3章全体への意見、その他	8件	
	北区まちづくりプラットフォーム	29件	
	6つのリーディングプロジェクト	32件	
4章 取組を推進するためのリーディングプロジェクト (66件)	4章全体への意見、その他	5件	
	その他	61件	
	合計	379件	

7 御意見の反映状況

対応分類		件数
1	計画の内容に反映する御意見	11件
2	計画の内容には反映しないが、今後、本計画に基づくまちづくりを進めていく中で参考にさせていただく御意見	208件
3	計画（案）に対する感想や取組への応援等	160件
合計		379件

8 主な御意見の内容と本市の考え方について

別紙のとおり

1 計画の内容に反映する御意見（11件）

（1）計画全体に対する御意見

- カタカナ表記が多く目に付きます。全世代にとって馴染みの薄い言葉には解説を付す必要があると思います。

⇒ 全世代にとって馴染みが薄いと考えられる用語について、以下のとおり解説を付すようにします。

(4ページ) レジリエンス：様々な危機からの回復力・復元力・強靭性
(10ページ) インバウンド：訪日外国人観光客
(16ページ) SNS：人と人の交流を促進するためのインターネット上のサービス
(22ページ) リモート：遠隔
(24ページ) シェアハウス：複数人で共有して住むことを目的とした住宅 コワーキングスペース：場所を共有しながらそれぞれが独立した仕事を行うことを目的とした場所
(33ページ) プラットフォーム：異なる主体の相互作用を促す基盤
(34ページ) リーディングプロジェクト：計画を主導する役割を果たす事業 ICT：情報通信技術
コンテンツ：内容

（2）計画のタイトルに対する御意見

- 計画のタイトルを工夫し、より印象的にした方がいいと思います。

⇒ 計画推進の大きな方向性を示すキーワードである“つながり”をサブタイトルとして用い、「北区基本計画～“つながり”の力ですすめるまちづくり～」とします。

（3）「2章 どんな北区を目指す？」に対する御意見

ア 「②私たちを取り巻く環境」に対する御意見

- 環境の変化の中に新型コロナウイルス感染症の影響についても加え、4つにするべきだと思います。

⇒ 以下のとおり、前計画策定時からの社会経済情勢の大きな変化として、「(1) 新型コロナウイルス感染症の影響」を加え、4つの大きな変化とします。

（1）新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症の拡大は、差し迫った生命の危機をもたらすだけでなく、経済活動の停滞を引き起こしています。また、人と人との関わり方も大きく変化し、地域活動も縮小を余儀なくされています。

イ 「6. 安心安全なまち」に対する御意見

- 大宮交通公園を、幼児期からの交通環境教育の場として是非活用してください。

⇒ 以下のとおり、新たに大宮交通公園に関する内容を2段落目として追記します。

また、大宮交通公園等を活用した交通安全の推進に取り組みます。

ウ 「10. 災害に強く安心して住み続けられるまち」に対する御意見

- 自主防災会の活動を周知するために研修会を実施していることについても盛り込んではどうでしょうか。
⇒ 以下のとおり、2段落目に「研修」について追記します。(下線部分を追記しています。)

災害による被害軽減のため、コロナ禍での感染対策や高齢者、妊産婦、障害のある方等の要配慮者への支援の視点を取り入れた訓練や研修、啓発を行い、いざという時に手を取り合って避難できるよう、地域におけるつながりづくりに取り組みます。

- 日頃からラジオを防災の啓発ツールとして活用するということを記載してはどうでしょうか。

- ラジオを災害時の情報伝達のツールとして活用するということを記載してはどうでしょうか。

⇒ 以下のとおり、新たにラジオに関する内容を3段落目として追記します。

また、災害時の情報共有に有効なメディアとなるラジオを日頃から活用し、啓発活動を実施します。

エ 「12. 北区の特色ある産業をいかした活力あるまち」に対する御意見

- インバウンドについても内容に盛り込むべきだと思います。
⇒ 以下のとおり、2段落目に「インバウンド」について追記します。(下線部分を追記しています。)

北区固有の伝統産業や文化等をいかしながら、インバウンド(訪日外国人観光客)も含め多くの方々が「ほんまもん」を体験できる場や農作物の恵み、木材の心地良さに触れられる、食育・木育を身近な場所で体験できる場を提供するとともに、商店街の活性化に取り組んでいきます。

- 北山杉の木工品や西陣織のネクタイ等の製品をふるさと納税の返礼品として全国に広めていくことを記載してはいかがでしょうか。

⇒ 以下のとおり、伝統産業製品等をふるさと納税の返礼品として全国に広めていく旨を3段落目として追記します。

また、そうした「ほんまもん」をふるさと納税の返礼品として採用すること等を通じて、その魅力を全国に広めていきます。

オ 「13. 賑わいある拠点があるまち」に対する御意見

- 「賑わいある拠点があるまち」というタイトルについて、少し言葉の言い回しが分かりにくくないように思います。
⇒ 本項目において伝えたい内容をより直接的に表現する言い回しとして、「賑わいが生まれる拠点があるまち」と変更します。

(4) 「4章 取組を推進するためのリーディングプロジェクト」に対する御意見

ア 「②6つのリーディングプロジェクト」に対する御意見

○ 「スマートフォン教室の開催」について、幅広い世代がオンライン会議等に参加できるようZoomの講座も実施できればよいと思います。

⇒ 以下のとおり、オンライン会議にも対応した講座を実施する旨が分かるよう追記します。(下線部分を追記しています。)

オンライン会議の実施などICT(情報通信技術)を地域コミュニティに取り入れるため、高齢者向けのスマートフォン講座を実施。それらを通じたつながりづくりを進めます。

2 計画の内容には反映しないが、今後本計画に基づくまちづくりを進めていく中で参考にさせていただく御意見（208件）

（1）「2章 どんな北区を目指す？」に対する御意見（86件）

ア ③まちの将来像を実現するための13の目標

「1. 環境と共生した持続可能なまち」に対する御意見（7件）

【主な御意見】

○ 北区役所において省エネやリサイクル、再生可能エネルギーの利用をしっかりと進めて、区民の機運を高め、取り組みを強力に進めるべきだと思います。

○ 打ち水の推進も重要だと思います。

○ 健康にも環境にもよい、三密を避ける交通手段である自転車文化について大宮交通公園を拠点に発信し、北区としてもそういう事業を展開してはどうでしょうか。

○ ゴミを削減する取り組みをもっと強化してほしいです。

イ 「2. 豊かな自然と共存するまち」に対する御意見（8件）

【主な御意見】

○ 北区にあふれる自然をもっとPRしてもらいたいです。

○ 美林環境や水辺環境など美しい自然環境を区民、市民にしっかりと伝え、更に保全を行い、発展させる必要があります。生物多様性の保全については、国・府などとも一体となり取り組んでほしいです。

○ 「主な取組」で紹介している「北山三学区ホームページ」について、移住者インタービューをもっと大々的にPRしてもいいのではないかと思いました。

ウ 「3. すべての人権が尊重されるまち」に対する御意見（2件）

○ 様々なアイデンティティの人々のコミュニティがあれば、心の拠り所となってよいと思います。

○ すべての人権を尊重し、住みやすいまちをつくってほしいです。

エ 「4. 区民主体で取り組む地域活動があるまち」に対する御意見（6件）

【主な御意見】

○ 災害時を見据え、日頃から井戸や地下水を活用してはどうでしょうか。

○ 北消防署の跡地を地域の公共スペースにしてはどうでしょうか。

○ 学区毎の取組が素晴らしい、住民が取組を知ることでさらに良くなると感じました。

オ 「5. 健康で安心して暮らすことができるまち」に対する御意見（3件）

- 実際にまちの人たちが高齢者についてどの程度理解しているのかを確認すれば、さらによい取組ができるのではないかでしょうか。
- 地域で実施している体操などは、日頃から声をかけることなどで参加者を増やす必要がありますと思います。

カ 「6. 安心安全なまち」に対する御意見（5件）

【主な御意見】

- 地域のコミュニケーションを育てることが経済も強くすることにつながると思います。
- 財政難の中でも、インフラ対策、特に周辺部の歩道整備等は実施することが必要だと思います。
- 防災のため、住宅の塀を緑化したり、軽いフェンスに取り換えることを推進してはどうでしょうか。

キ 「7. 障害のある人と交流があるまち」に対する御意見（1件）

- 会議やイベントでの手話、要約筆記の導入はどうでしょうか。

ク 「8. 大学の力がいかされるまち」に対する御意見（12件）

【主な御意見】

- 行政と連携した大学生が子どもの面倒をみることで、大学生やその親にも地域を感じてもらうことができるのではないかでしょうか。
- 大学生はもとより、小学生から高校生まで参加できるような機会を作ることがまちづくりにとって大切なことだと思います。
- 学生も地域住民として自治会活動への参加を基本とすることで、防犯や災害時にも役に立つと思います。

ケ 「9. 地域ぐるみで支え合う子育て環境のあるまち」に対する御意見（7件）

【主な御意見】

- 子育て環境の充実のために、地域の間での支え合いは重要ですが、区や市の子育て支援はまだまだ努力が必要と感じます。
- 子育て環境をより良くし、人口増、出生率増を目指してほしいです。
- 子育てのために北区や京都市から転出する人を減らすような取組を行うべきです。

コ 「10. 災害に強く安心して住み続けられるまち」に対する御意見（7件）

【主な御意見】

- 災害は最も力を入れるべき問題であり、地域活動に参加していない人にも広めていくべきだと思います。
- 大規模災害を経験した自治体の情報を収集し、仮設トイレ等、災害時のライフライン確保を最優先に設備を整えてほしいです。
- 各学区や各種団体の連携により、災害時に多角的な方面からの活動、きめ細やかな対応が可能となると考えます。

サ 「11. 地域に根差した生涯学習・文化活動のあるまち」に対する御意見（4件）

【主な御意見】

- かつてあった「人と人とのつながり」も文化であり、それが新しい形で復興することが望ましいと思います。
- 大学でも小中高校のような文化活動を必須科目としてはどうでしょうか。

シ 「12. 北区の特色ある産業をいかした活力あるまち」に対する御意見（7件）

【主な御意見】

- 北山杉は、触れないと価値が分からないので、実物に触れる機会を作ることで、地域の誇る産業を感じてもらえるのではないかでしょうか。
- 「ほんまもん」の背景にあるストーリーや思いを楽しく知る機会があれば関心を持ちやすいと思います。
- 市内産木材の利用促進が重要だと思います。

ス 「13. 賑わいが生まれる拠点があるまち」に対する御意見（14件）

【主な御意見】

- 北野白梅町を起点として、金閣寺、平野神社、北野天満宮などの観光地に流動性を持たせる取組をしてほしいと思います。
- 北区は鉄道が通っていない場所があるなど利便性に差があるので、LRTなどの導入もゆくゆくは検討してほしいと思います。
- 農産物や手作り品の販売ができる、道の駅のような場所があればよいと思います。
- 住民が交流できるスペースが多くあればよいと思います。

セ 2章全体に対する御意見・その他（3件）

【主な御意見】

- 人口減少社会に立ち向かうだけでなく、根本の人口減少にも立ち向かうというこ
とをより強調してほしいです。

（2）「3章 ライフステージに応じた取組」に対する御意見（77件）

ア 「こども世代」に対する御意見（11件）

【主な御意見】

- 子どもの頃から地域に触れる経験をすることにより、そこで働きたい、住み続け
たいと思うようになると思いました。
- 子ども世代が北区のまちの一員として、北区の良さを感じられるような取組をし
てほしいです。
- 子どもが家の外に出て、魅力を発見できるように学校などとも連携し、情報発信
を行ってほしいです。

イ 「若者世代」に対する御意見（8件）

【主な御意見】

- 農林業と若者をつなぐ仕組みがあればいいと思います。
- 地域の魅力をSNSなどでアピールすることで若者が集まるのではないかと思
いました。
- 就職で市外に転出する人を減らし、定住人口を増やす取組が必要です。魅力ある
職場と、やる気や能力がある若者をしっかりとマッチングさせる支援をすべきだ
と思います。

ウ 「働き世代」に対する御意見（6件）

【主な御意見】

- 北区に通勤している人は、勤務先周辺に何があるかを知ることが一歩外に出るき
っかけとなると思います。
- 魅力ある職場の創出が活力あるまちや賑わいのあるまちに繋がると思うので、オ
フィス拡充などを進めてほしいです。
- 様々なストレスを感じる世代であり、ストレス解消につながり、優しい気持ちに
なれるよう相談や支援の体制を構築してほしいです。

エ 「高齢世代1」に対する御意見（4件）

【主な御意見】

○ 公園に子どもたちが集まると同時に高齢者の方も利用しやすい公園だともっとよいと思います。

○ 小学校の総合学習での特別講師など、まだ元気な人たちだからこそ出来る活動をやってもらうべきだと思います。

オ 「高齢世代2」に対する御意見（5件）

【主な御意見】

○ 専門的なスキルを持った人が京都、特に北区は多いと思われることから、市がボランティアのマッチングをしてもらえば活躍の場が増えるのではないかでしょうか。

○ この世代にしか語れない昔の話をもとに、地域の歴史をまとめてはどうでしょうか。

カ 「大学生」に対する御意見（19件）

【主な御意見】

○ 大学生が北区へ愛着を持つために、大学生自身が地域PRの活動をしてはどうでしょうか。

○ 若者に向けての情報発信等の意見や取組が具体的に記載されていましたが初めて見る情報ばかりで、同じような若者は多いのではないかと思います。

○ 大学を卒業した人たちがそのまま北区に住みたいと思えるような、様々な支援、事業が必要だと思います。

○ ちょっと帰り道に寄って相談をしながら一緒にごはんが食べれる空間があれば嬉しいです。

○ 大学と連携して北区内でのインターンシップを実施するなど、大学生が自然と北区と関わりを持てる仕組みがあるとよいと思います。

キ 「子育てる人」に対する御意見（9件）

【主な御意見】

○ 休日に子ども連れや親だけで行ける食堂のようなものがあれば子育てのストレスの緩和、親同士の情報共有の場になると思います。

○ 子育てがよい思い出であれば、第二子がほしいと感じられたり、虐待などを防ぐ事につながります。北区としてあらゆる主体と連携し、最大限の子育て支援を行なってほしいです。

- 児童公園は数多くありますが、小学生以上の利用が多く、乳幼児を抱えた親は遊ばせにくいです。

ク 「北部山間地に暮らす人」に対する御意見（5件）

【主な御意見】

- 自然に触れるイベントができたら、癒やし、寛ぎのエリアとして見直されるのではないかでしょうか。

- 交通の便を改善し、若者との交流だけではなく他の地域の高齢者の方との交流を増やしてはどうでしょうか。

ケ 「障害のある人」に対する御意見（5件）

【主な御意見】

- 道路の段差など、バリアフリーの観点からまだ改善するべき点があると思います。

- 外見からは分からなくても援助が必要な方が使用する「ヘルプマーク」のように、障害のある人が「話しかけられてもよい」という意思表示ができるグッズを身に着けてはどうでしょうか。

コ 「外国から来た人」に対する御意見（4件）

【主な御意見】

- 外国人や大学生など、北区になじみの薄い人たちが入りやすいコミュニティがあればいいと思います。

- 外国人に向けた支援体制の広報に力を入れるべきだと思います。

サ 3章全体に対する御意見・その他（1件）

- 取組アイデアに関して、新型コロナウイルスについて何らかの言及があればよいと思います。

(3)「4章 取組を推進するためのリーディングプロジェクト」に対する御意見(36件)

ア 「1. 北区まちづくりプラットフォーム」に対する御意見(20件)

【主な御意見】

- 若手職員中心に分かりやすい情報発信をしてほしいです。
- 本当に地域の良さを伝えるためには実際に来てもらうのが一番よいですが、オンラインでの交流を入り口にするのがよいと思います。
- 地域参加イベントの推進について、SNSによる告知も大切であると思いますが、ビラも有効ですので、積極的に配布していただければよいなと思います。

イ 「2. 6つのリーディングプロジェクト」に対する御意見(15件)

【主な御意見】

- 6つの取組はよい意味で役所らしくない柔軟なプロジェクトにしてほしいです。
- 高齢者は特に電子機器やオンラインに慣れていないことが多く、スマートフォン教室などの取組を拡大、充実させていくことでサポートしていく必要があると思います。
- 船岡山を活かした魅力スポット創出について、さまざまな世代が魅力を感じ、またお金を落とせるような魅力づくりも必要だと思います。
- 情報発信は全ての分野において重要なので、地域インフルエンサーの発掘についてはしっかりと進めてほしいと思います。
- つながるフェスタについて、妊娠中や子育て中の家庭の負担やストレス軽減はとても大切で必要な取組なので、充実させてほしいと思います。

ウ 4章全体に対する御意見(1件)

- デジタル化を進めるべきだと思います。

(4) 次期「北区基本計画」全体に対する御意見(9件)

【主な御意見】

- 取組事例の紹介だけでなく「まちの人の声」の紹介もあるとよいと思います。
- 計画の資料は見やすくジャンルごとに分かれていますが、現代はやはり「つながり」が薄いと感じるため、達成への取組が大切だと感じました。

3 計画（案）に対する感想や取組への応援等（160件）

【主な御意見】

- 少し歩けば自然と触れることのできる北区、その恵みを次世代にも伝えていきたいと思います。
- 北野白梅町付近のエリアの発展のために、上京区などとも連携し、頑張ってほしいです。
- 脱炭素社会に向けたまちづくりを市と共に進めてほしいです。
- オンラインは参加へのハードルが低くとってもよいなと思います。ぜひ、オンラインワークショップを覗いてみたいです。
- 今はコロナで貧困に苦しんでいる人も増えたと思うので、貧困について考え、支援することは大切だと思いました。
- まちづくりプラットフォームは、住民が住みやすいまちづくりのために活用できるものになりました。
- 項目それぞれに対応した活動の写真や簡単な説明が付いているのは読んでいて分かりやすかったです。
- 北区の若手職員はとてもやる気があってよいと思います。これからも若手職員の活躍の場を大切に、区政を進めてほしいです。
- このような資料は堅いイメージがあったので、北区のようにイラストや写真が多く、カラフルなデザインのものは見やすく、読みやすかったです。
- 「北区ならでは」の取組はとても素敵だと感じました。産業や文化などを今後も続けていくには多くの方の努力が必要なのだと思います。
- ライフステージが細かく分けられており、それぞれの内容が具体的だったのでとても見やすかったです。
- 目指すまちの将来像がとてもよいのでぜひ具体化してください。
- 住民の力を合わせ13の目標実現ができたら本当に住んでよかったです、ここで学んでよかったですと言える北区になると思います。